



2019年12月19日

各 位

会 社 名 J X T Gホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉森 務
コード番号 5020 東証・名証第1部
問合せ先 財務IR部 IRグループマネージャー
井上 亮
(電話番号 03-6257-7075)

当社子会社による銅合弁事業運営体制の見直しについて

当社子会社のJX金属株式会社(本社：東京都千代田区大手町一丁目、社長：村山誠一)(以下、JX金属)と、三井金属鉱業株式会社(本社：東京都品川区大崎一丁目、社長：西田計治)(以下、三井金属)およびパンパシフィック・カッパー株式会社(本社：東京都千代田区大手町一丁目、社長：三浦章)(以下、PPC)の3社は、関係当局の許認可が得られることを前提として、2020年4月をもってPPCが運営する銅製錬機能である佐賀製錬所および日立精銅工場と、PPC日比製錬所および日比共同製錬株式会社玉野製錬所(PPC保有権益分63.51%)を、JX金属、三井金属へ移管し、それぞれが製錬子会社を設立し、運営することについて基本合意致しましたのでお知らせします。

なお、本件による2020年3月期連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」

銅合弁事業運営体制の見直しについて

各 位

J X 金 属 株 式 会 社
三 井 金 属 鉱 業 株 式 会 社
パ ン パ シ フ ィ ッ ク ・ カ ッ パ ー 株 式 会 社

銅合弁事業運営体制の見直しについて

JX金属株式会社(本社:東京都千代田区大手町一丁目、社長:村山誠一)(以下、JX金属)、三井金属鉱業株式会社(本社:東京都品川区大崎一丁目、社長:西田計治)(以下、三井金属)およびパンパシフィック・銅工業株式会社(本社:東京都千代田区大手町一丁目、社長:三浦章)(以下、PPC)の3社は、関係当局の許認可が得られることを前提として、2020年4月をもってPPCが運営する銅製錬機能である佐賀製錬所および日立精銅工場と、PPC日比製煉所および日比共同製錬株式会社玉野製錬所(PPC保有権益分63.51%)を、JX金属、三井金属へ移管し、それぞれが製錬子会社を設立し、運営することについて基本合意致しましたのでお知らせします。

1. 体制見直しの背景と目的

JX金属および三井金属は、2000年10月に銅製品の共販会社としてPPCを設立致しました。その後、2006年4月1日に銅製錬機能の一体運営による競争力強化のため、それぞれの銅製錬機能をPPCに移管する生産統合を行い、PPCにおいて資源開発事業、原料調達から製錬・製品販売までの銅事業一貫運営体制を構築し、今日まで運営して参りました。

上記生産統合以降、JX金属は下流事業強化に伴う製錬事業の役割見直し、三井金属は既存の鉛・亜鉛・貴金属製錬ネットワークシナジー追求等、それぞれの事業戦略による収益拡大を模索して参りました。今回、各々の銅製錬所の特徴・特性を熟知するJX金属および三井金属がそれぞれ自社の事業ポートフォリオの中で独自に製錬所を活用していくことにより、現在の銅製錬機能の競争力をより高められると判断し、このような体制へ変更することに致しました。

また、上記銅製錬機能のJX金属、三井金属への移管と合わせ、PPCが保有するカセロネス銅鉱山に係る権益や探鉱案件など、PPCが行っている資源開発事業は、JX金属および三井金属が直接出資する合弁子会社に移管し、PPCは銅製錬事業に特化することも合わせて基本合意しております。

2. 運営体制変更後のPPC機能

JX金属および三井金属は、それぞれが銅製錬受託者としてPPCから原料供給を受け、製錬し産出される銅・金・銀・硫酸等の製品をPPCへ返還致します。

PPCは、銅製錬委託者として規模のメリットを確保しつつ、従来通り原料を調達し、返還された製品の販売を担います。

【別添1:運営体制図】

【別添2:関連各社の概要】

お問い合わせ先:

◆ JX金属株式会社 経営企画部広報室

TEL 03-6257-7405

◆ 三井金属鉱業株式会社 経営企画本部 広報部

TEL 03-5437-8028

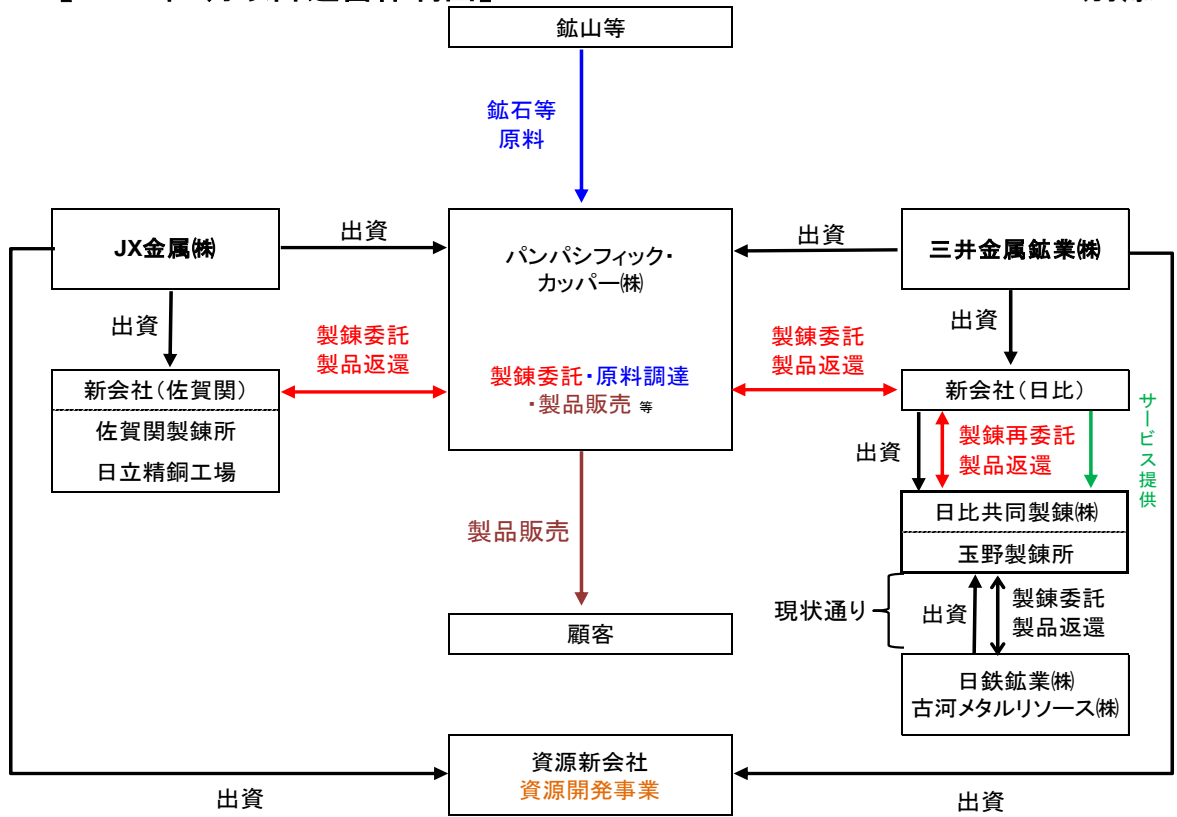
◆ パンパシフィック・カッパー株式会社 総務部

TEL 03-6257-6949

以 上

【2020年4月以降運営体制図】

別添1



(注)出資比率

パシフィック・カッパー（株）: JX金属（株）67.8%・三井金属鉬業（株）32.2%

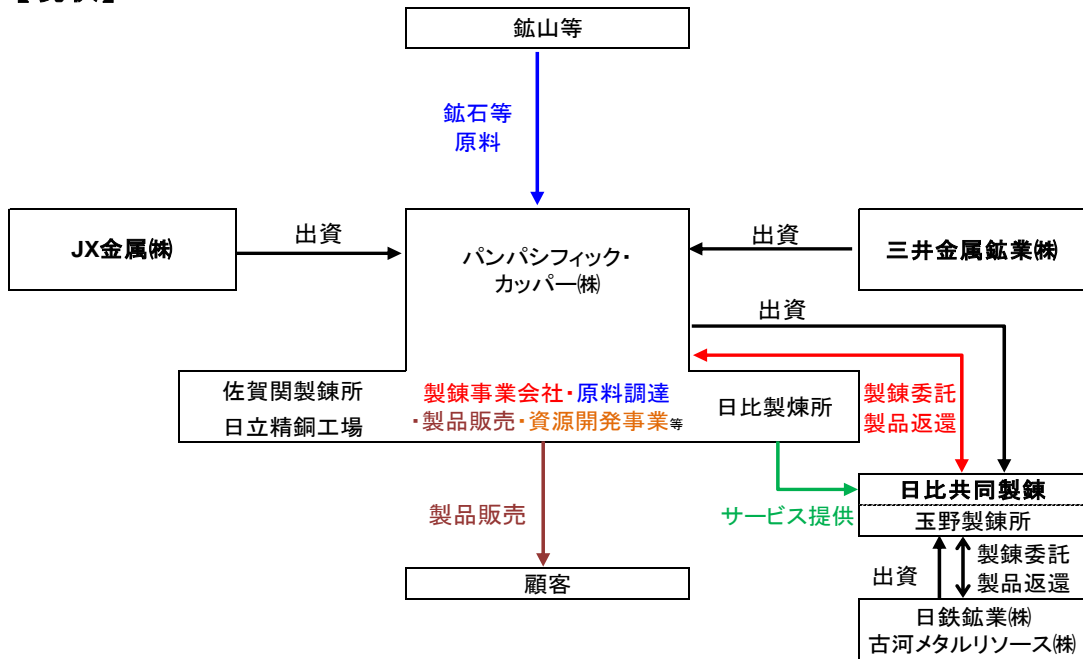
日比共同製錬（株）: 新会社（日比）63.51%・日鉄鉬業（株）20.28%・古河メタルリソース（株）16.21%

新会社（佐賀関）: JX金属（株）100%

新会社（日比）: 三井金属鉬業（株）100%

資源新会社: JX金属（株）67.8%・三井金属鉬業（株）32.2%

【現状】



(注)出資比率

パシフィック・カッパー（株）: JX金属（株）67.8%・三井金属鉬業（株）32.2%

日比共同製錬（株）: パシフィック・カッパー（株）63.51%、日鉄鉬業（株）20.28%、古河メタルリソース（株）16.21%

1. JX金属株式会社

(1)本社 東京都千代田区大手町一丁目1番2号

(2)代表者 代表取締役社長 村山 誠一

(3)資本金 750 億円

(4)事業内容

- ・非鉄金属資源の開発・採掘
- ・非鉄金属製品(銅、金、銀等)の製造・販売
- ・電解・圧延銅箔の製造・販売
- ・薄膜材料(ターゲット材、表面処理剤、化合物半導体材料等)の製造・販売
- ・精密圧延品の製造・販売
- ・精密加工品の製造・販売
- ・非鉄金属リサイクルおよび産業廃棄物処理 他

(5)売上高 1兆418億円(2019年3月期(連結))

(6)総資産 1兆4450億円(2019年3月末現在(連結))

(7)従業員数 9,487名(2019年9月末現在(連結))

2. 三井金属鉱業株式会社

(1)本社 東京都品川区大崎一丁目11番1号

(2)代表者 代表取締役社長 西田計治

(3)資本金 421 億円

(4)事業内容

- ・機能材料・電子材料の製造・販売
- ・非鉄金属製錬、資源開発、貴金属リサイクル
- ・素材関連事業
- ・自動車部品の製造・販売 他

(5)売上高 4,977 億円(2019年3月期(連結))

(6)総資産 5,233 億円(2019年3月末現在(連結))

(7)従業員数 12,520名(2019年9月末現在(連結))

3. パンパシフィック・カッパー株式会社

- (1)本社 東京都千代田区大手町一丁目1番2号
- (2)代表者 代表取締役社長 三浦 章
- (3)資本金 1,056.8 億円
- (4)事業内容
 - ・金属鉱業
 - ・銅精鉱の購入
 - ・電気銅、硫酸、貴金属、その他銅製錬副産物の製造及び販売 他
- (5)売上高 7,340 億円(2019年3月期(単体))
- (6)総資産 5,035 億円(2019年3月末現在(単体))
- (7)従業員数 833 名(2019年9月末現在(単体))

4. 日比共同製錬株式会社

- (1)本社 東京都千代田区大手町一丁目1番2号
- (2)代表者 代表取締役社長 三浦 章
- (3)資本金 1 億円
- (4)事業内容
 - ・電気銅等の製錬・精製受託 他
- (5)売上高 53 億円(2019年3月期(単体))
- (6)総資産 316 億円(2019年3月末現在(単体))
- (7)従業員数 211 名(2019年9月末現在(単体))

5. 新会社(佐賀関)

- (1)本社 未定
- (2)代表者 未定
- (3)資本金 未定
- (4)事業内容
 - ・電気銅等の製錬・精製受託 他
- (5)売上高 ー
- (6)総資産 未定
- (7)従業員数 未定

6. 新会社(日比)

(1) 本社 未定

(2) 代表者 未定

(3) 資本金 未定

(4) 事業内容

・電気銅等の製錬・精製受委託 他

(5) 売上高 ー

(6) 総資産 未定

(7) 従業員数 未定

7. 資源新会社

(1) 本社 未定

(2) 代表者 未定

(3) 資本金 未定

(4) 事業内容

・金属鉱物資源の探鉱、開発

・金属精鉱及び電気銅の製造、販売 他

(5) 売上高 ー

(6) 総資産 未定

(7) 従業員数 未定